│ A-2 学び方ハンドブック│

平成18年度1学期

国語科(2年)

単元名 「題材名」	事実と意見「モアイは語るー地球の未来」	学習予定	6月下旬	(4時間)		
学習目標	・文章中に述べられている事実や根拠を確かめながら、筆者の意見 を読み取ろう。 ・段落に着目し、文章の構成をとらえよう。					
				【読む】		

学習内容と学び方

☆説明文の構成や学習の手順を振り返っておこう。 →→→「文化を伝えるチンパンジー」 ☆読むときは鉛筆を握って、形式段落、指示語、接続語、事実と考察&構成、チェック!! ☆筆者の一番伝えたいことは何段落に書いてある?

☆見通しをもって学習しよう。

- ① 1, 大きく三つのまとまりに分かれていることを確認する。
- ② 2、第一のまとまりの内容をとらえる。
 - 3, 第二のまとまりを内容に即して四つに分け、小見出しをつける。
- ③ | 4, 第二のまとまりの内容について、論理の展開や根拠の示し方について考える。
- ④ 5、第三のまとまりの内容をとらえる。
 - 6, 学習全体を振り返り、論理の展開のしかたや根拠の示し方を確認する。

◎モアイの話は、私たちに何を伝えるためのものだったのかな?

→ モアイの話は(

-)を伝えるための(
-)であった。

家 庭 学 習

- ・第三のまとまりをもとに、筆者の 意見を二百字程度でまとめ、書い てみよう。
- ・地球のためにあなたができること は何か。考えて書いてみよう。

国語科(2年)

単元名 「題材名」	事実と意見 「根拠を明らかにして書こう 一意見を伝える」	学習予定	7月上旬	(5 時間)	
学習目標	・誰に伝えるかを考え、自分の意見を明確に伝えるための根拠を示 そう。・説明文の構成を生かして、文章にまとめよう。【書く】				

学習内容と学び方

☆これまで学習した説明文を思い出してみよう。筆者は自分の意見を伝えるためにどのような 形で根拠や例を示していただろうか。 $\rightarrow \rightarrow \rightarrow$ 「暴れ川を治める」「ヒートアイランド」「デ ィサビリティ・スポーツの可能性」「文化を伝えるチンパンジー」「モアイは語る-地球の未来」

☆見通しをもって学習しよう。

- ① 1, 自分の身の回りの問題について考える。
 - 2, 意見文の目的(何のために書くのか、誰に伝えるのか)を確認する。
- ② 3、根拠を明らかにしたり、反対意見の予想をしたりする。
 - 4,構想メモを作る。
- ③ 5, 意見文を書く。
- ④ 6, 自分の書いたものを推敲する。
- ⑤ 7,目的別に分かれて互いの意見文を読み合う。

☆自分の体験をもとに、身の回りの問題について考えよう。

- ・友達について
- 学習について

部活動について

- ・学校生活について
- ・マナーやルールについて
- 家族について

- 将来について
- ・やってみたいことについて
- 社会生活について

- 環境について
- ・戦争と平和について
- ・国際交流について

- ・高齢化社会について
- 人権について などなど

☆書く目的をはっきりさせよう。一何のために書くのか、誰に伝えるのか一

- A 学級会(通信)で発表
- →学級のみんなへ
- B 学年便りに掲載
- →学年のみんなへ

C 新聞に投書

- →様々な年代の人へ
- D 小松市意見文コンクール応募 →小松市の中学生へ 様々な年代の人へ
- E 加賀地区意見発表会応募 →加賀地区の中学生へ 様々な年代の人へ